

9月定例議会 平成14年度決算承認する

平成 15 年度 9 月定例議会が 9 月 1-22 日にかけて開催され、報告 20、議案 17 等が提出され審議されました。本議会は平成 14 年度決算が主な審議項目です。平成 14 年度の歳入は一般会計と特別会計総額 585 億 806 万余でした。その内一般会計は 358 億 9700 万余でした。しかし、市税に対する滞納額が 21 億 5300 万余もあります。特別会計の国民健康保険合わせた滞納額総額 48 億 4470 万もあります。長期にわたる不況が続くとはいえ、真面目な納税者の事を考えると、未収金、累積滞納金を極力減らす事は緊急の課題と思います。歳出では人件費が 25 億 (前年比-3.4) を占めています。人件費の抑制も避けて通れない課題と思います。又、住宅や生活費等を援助する支出が 10.4 億を

未収金額と収税率一覧表 単位万円

税	H14 未収額	収税率
1 一般会計	47900	93.9
(滞納分 5 年分 215300)		
国民健康保険	25000	87.46
(滞納分 5 年分 269170)		
滞納分合計	484470	----

三郷市の負債の状況 単位千円

区分	14 年残	前年比
一般会計	32499415	4.7
特別会計	26430156	2.7
債務負担	12376139	-6.9
開発公社	9563132	-4.1
合計	80868842	1.1

占めます。前年比 29.2 億増と高い伸びが気になります。又、働き盛りの方が三郷市から転出しています。つくばエクスプレスが平成 17 年秋に開業しますが、住み続けたいと思える街作りがより必要になるのではないのでしょうか。

新議長決まる 8月臨時議会
8月12-13日臨時議会が開催されました。これは、三郷市議会恒例の正副議長選出のに伴う新正副議長選出のたのめ会議です。例年の如く、徹夜会議の末、新議長に篠田進氏が選出されました。
建設水道常任副委員長に就任する
4 常任委員会の正副委員長も改選され、私は、建設水道常任委員会に所属し、副委員長になりました。建設関係と上下水道事業等を担当する委員会です。

財務省に物納された土地は…!

バブル崩壊から 15 年近くも経過し、その後遺症とも言えるべき物納された国有地が市内には、平成 10 年から平成 15 年までの 5 年間だけでも 46958.28 m²あります。これら国有地については、固定資産税の課税は出来ず、この 5 年間だけで三郷市に納入されるべき税金は約 5000 万円が減収となっています。地価が下落する中で、財務省は売却を急いでおり、2-3 年未満での売却が全体の 5 割を占めています。この事は地価下落に拍車をかけているとも言えます。ただ空き地を放置する事は地域社会に取りましても、又、市財政に取りましても歓迎出来ず、より魅力的な市街地を造っていかねばならないと思います。減収分を国に要求すべきではないのでしょうか。



売却を待つ国有地

順調に増える乗降客 8ヶ月で延べ104万人利用

昨年 12 月より本格的に市

内を走り出したコミュニティバスの乗降客が月を追って順調に増え、7 月は 6 路線で 143553 人の方が利用しました。この 8 ヶ月の累計でも 1041011 人と 100 万人以上の方が利用しました。2 年間は補助金を出しますがより安定した経営を期待したいと思います。順調に推移すれば路線拡大も考えられると思います。



市民の期待を乗せて

9月定例議会 一般質問 一般質問の要約です。

1. 下水道整備状況、水洗化率向上、集水枠の負担の見直しについて、負担金の減免は

— 平成 14 年現在、人口割普及率 44.5 ٪です。埼玉県内の汚濁原因の 74.5 ٪が家庭下水で生活排水対策を早急に進める事が求められている。減免についてはその程度はやっても良いかなと思うが、研究させてもらう。(市長答弁) 集水枠の事前工事は、すぐ接続出来き経費節減等がはかれるのでこの様な方法をとっている。(建設部長答弁)



下水道工事現場 (彦成地区)

2. 小規模施設に民間の知恵資金を、施設運営にNPOやボランティアの力を

— 民間の資金は具体的にどの様な物なのかを聞いて判断する事になるものと思う。内容を確認しながら対応して行きたい。NPOに委託する場合、組織的、人的体制が整っている事が必要。委託されることは、公共、公益性はもとより協働の理解が必要と考えている。今すぐ考える事は困難である。(市長答弁)



ふれあい交流館

3. 第一給食センター移設は、給食の全面民間委託の検討は、特区は

移設について、土地購入しない前提で、従来通りセンター方式を考えている。場所については、第三センターの空き地を考えている。移転時期は、平成 18 年 8 月の完了としているが少しでも早い時期を考えている。(市長答弁) 施設については、3000 食を予定している。必要最小限に止める。民間委託の検討は、センター方式にて実施する。特区については検討していない。(学校教育部長)



移転予定の第一給食センター (わか-A地区内)

4. 市民意識調査について、三郷市を出て行きたい市民が2割もいるが、原因、対策は



期待されるつくば功が以

— 市外に移り住みたい市民が平成 11 年には 25.4 ٪ 平成 8 年度 23.8 ٪、と下がってきていますが、議員指摘の通りこの事は、まちづくりに対する評価と言う事も言えますので、注視している処です。原因は、社会的要因としては、土地下落の中で、都内に住居を求める事が容易に成ったこと、本市には、働く場が少ないため。対策については、身近な生活環境を整備して行きたいと考えている。インター A 地区や中央地区、南部開発が進めば、働く場所も出来、定住意識も高まるのではないかと。(市長答弁)

5. 風疹の予防接種についての告知は、対応は、お金の問題ではないのでは

告知については、個別接種となるため、冊子、公共施設、広報紙、HP で行っている。お金の問題ではないと言う事ですが、お金の問題です。(健康福祉部長)

雑感

民間の知恵や資金を借りたらどうか

私は、一般質問で駅前ビルが空いていますが民間の有休資産を活用した市民サービスをすべきではないかと提案しました。市民サービスの窓口はより人々の集まる目に止まる場所を選ぶべきであり、そのためのコストは利便性と利用頻度で十分ペイすると考えられるからです。何でも自前でやるのではなく市民の知恵と資金を利用すべきだと思います。何でも自前主義は、結局財政難を理由に何もやらない事になるのではないのでしょうか。某市でこんな話を聞きました。庁舎の住民票を渡すコーナーに某企業から壁掛けの大型テレビを設置したいと申し出。某市では特定企業の宣伝になるからと断ったと聞いています。どう思いですか。



三郷駅前

行政視察報告

*つくばエクスプレス見学する。
三郷市議会 (8月22日)

◆個人で視察しました。

*下水道の整備について吉川市を訪問する。(8月21日)
*市民意識調査について流山市を訪問する。(8月28日)